

平成26年度 能登川地区まちづくり計画 更新に向けたアンケート調査

# 調査結果報告書

平成26年11月21日

一般社団法人能登川地区まちづくり協議会

# 目 次

調查概要	-----	1
調查結果	-----	3

# 調査概要

1. 調査の目的 「能登川地区まちづくり計画」再策定の参考とする。
2. 調査対象者 能登川地区に居住する満18歳以上の住民の中から1,198人 を無作為抽出 抽出作業は東近江市に依頼
3. 調査方法 郵送による配布・回収
4. 調査期間 平成26年9月30日(発送)から10月末日まで

5. 回収率

配布数	回収数	回収率
1,198	530	44.2%

## 参考

今回と同様の目的で、平成21年2月に能登川地区まちづくり協議会がアンケート調査を実施した。対象対象者、調査方法は今回と同じ。

調査規模等は下表のとおり。

配布数	回収数	回収率
700	323	46.1%

今回の調査結果には、前回調査結果と比較できる項目は、前回の結果も併記した。



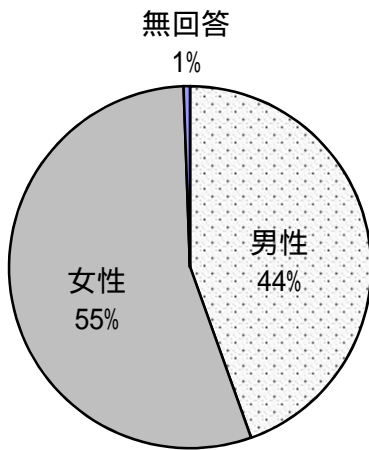
# 調査結果

(注1)調査結果のパーセント表示については、小数第1位を四捨五入しているため、合計数字が100%にならない場合がある。

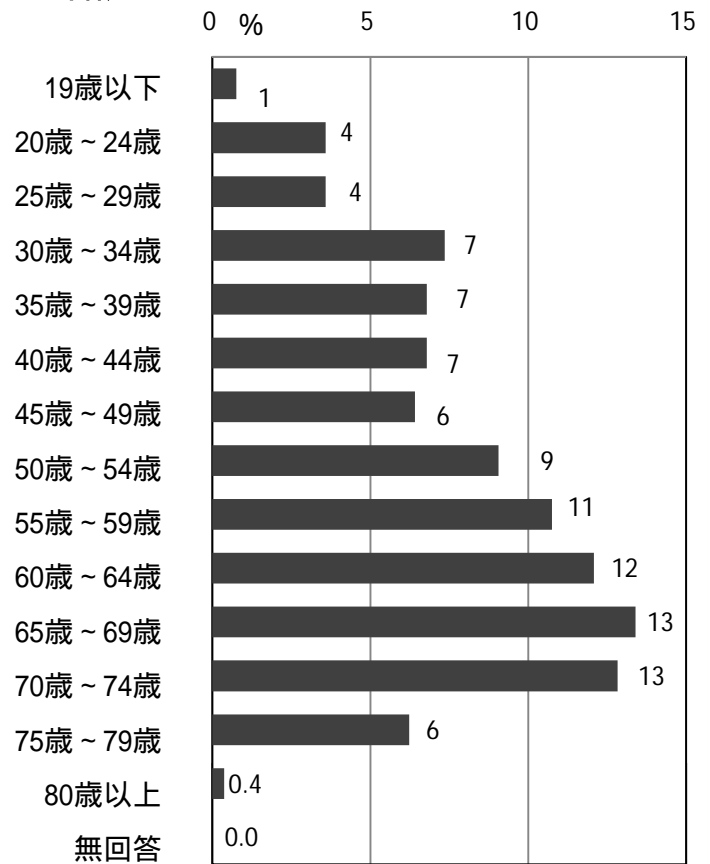
(注2)以下のグラフの中で「前回」とあるのは、平成21年2月に能登川地区まちづくり協議会が実施したアンケート調査の結果を示している。

# A あなたのことについておたずねします

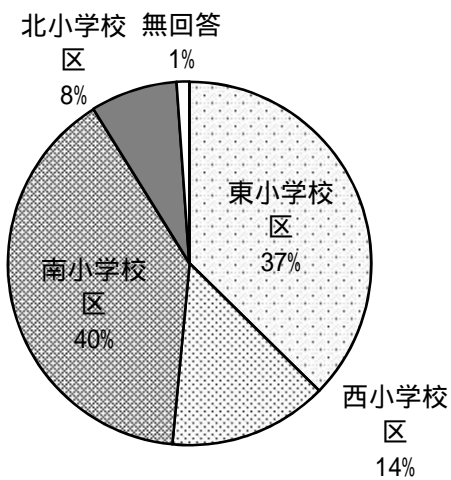
## A1 性別



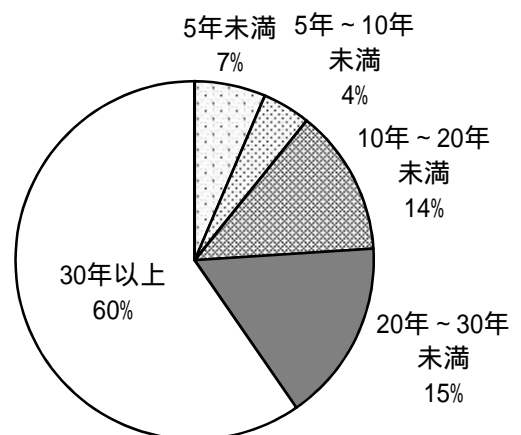
## A2 年齢



## A3 居住地区

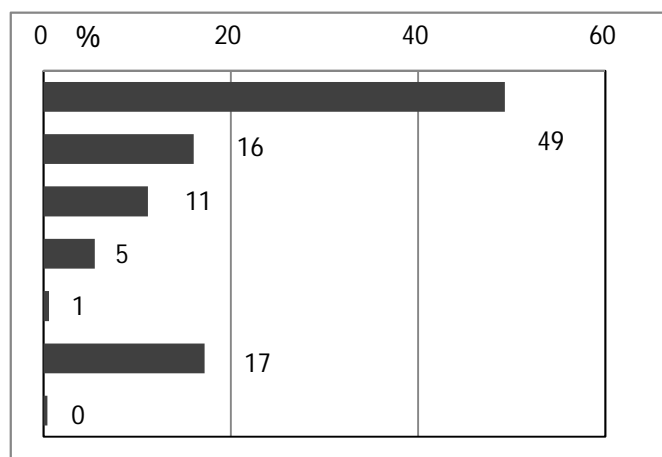


## A4 居住年数



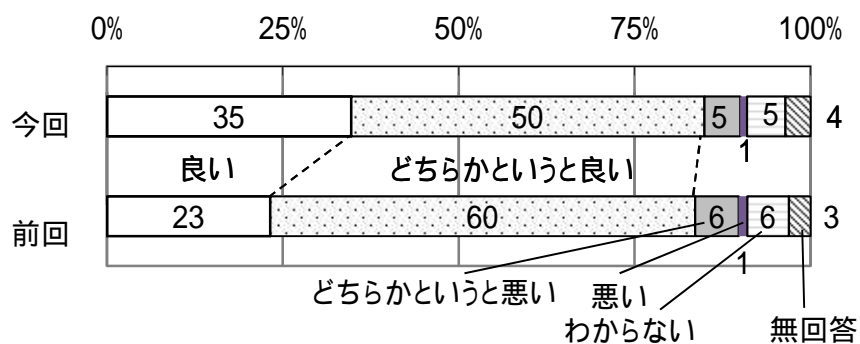
## A5 居住理由

昔から能登川地区に住んでいるから(実家が能登川地区にあるから)  
 交通の便が良かったから(職場・学校に近いから)  
 土地・家屋が入手しやすかったから(家賃が手ごろだったから)  
 環境が良かったから  
 まちの雰囲気気に入ったから  
 その他  
 無回答

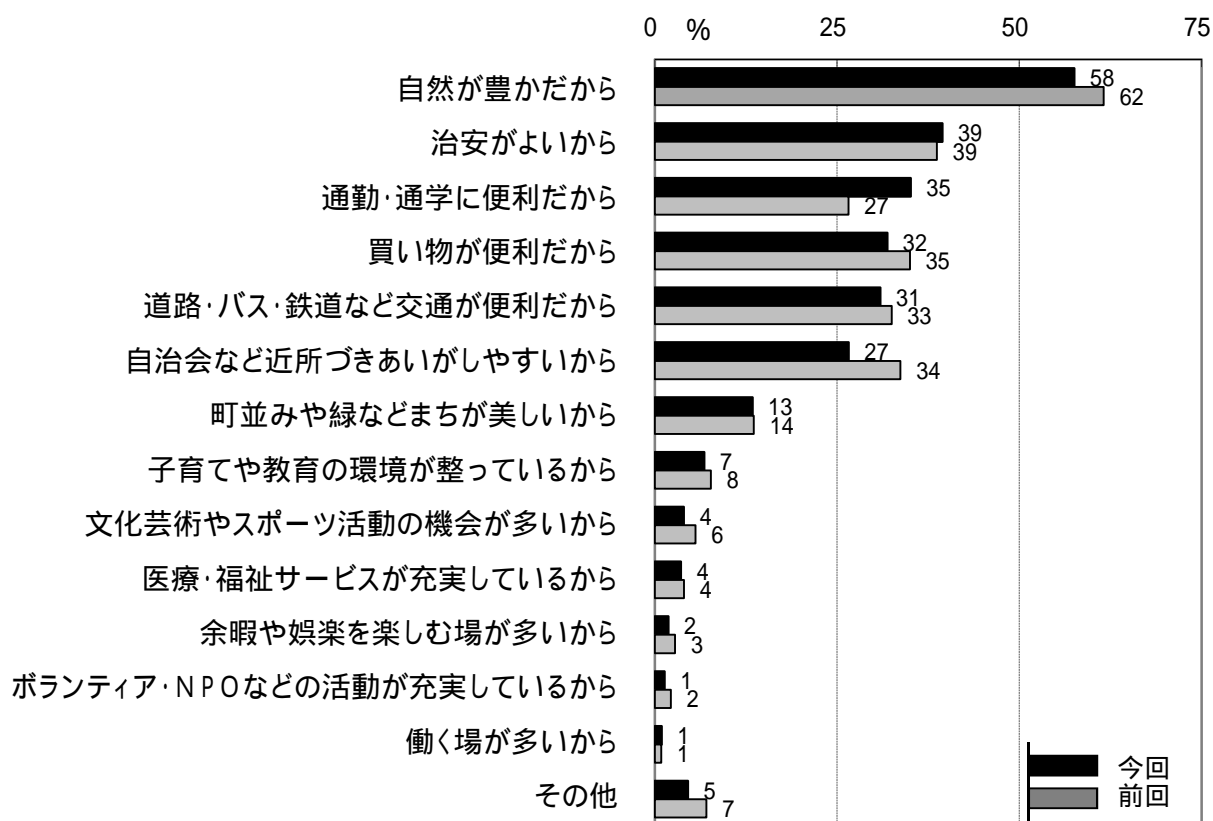


## B 住みごちについて

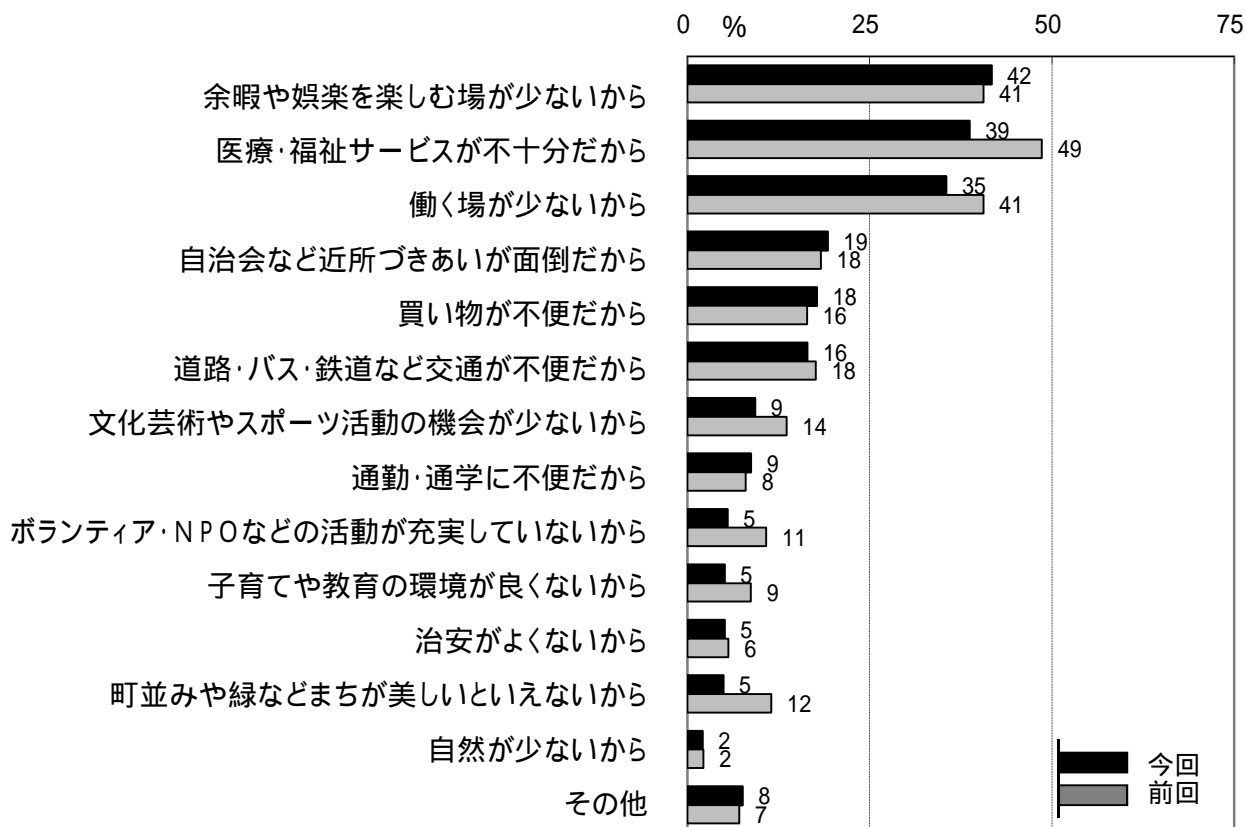
B1 能登川地区の住みごちをどう思われますか。 <1つだけ選択>



**B2 住みやすいと思われる点は何ですか。 <3つまで選択>**



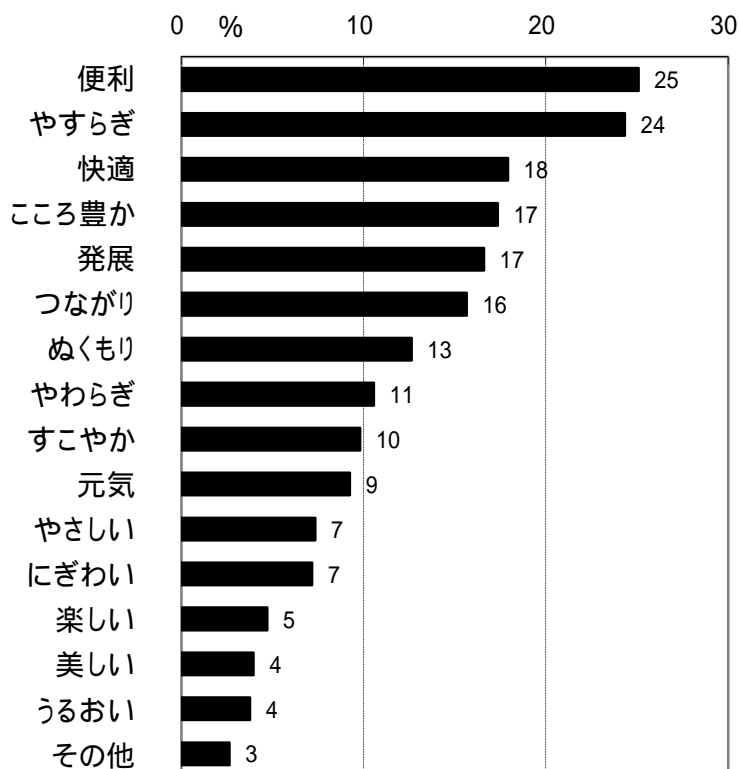
**B3 住みにくいと思われる点は何ですか。 <3つまで選択>**



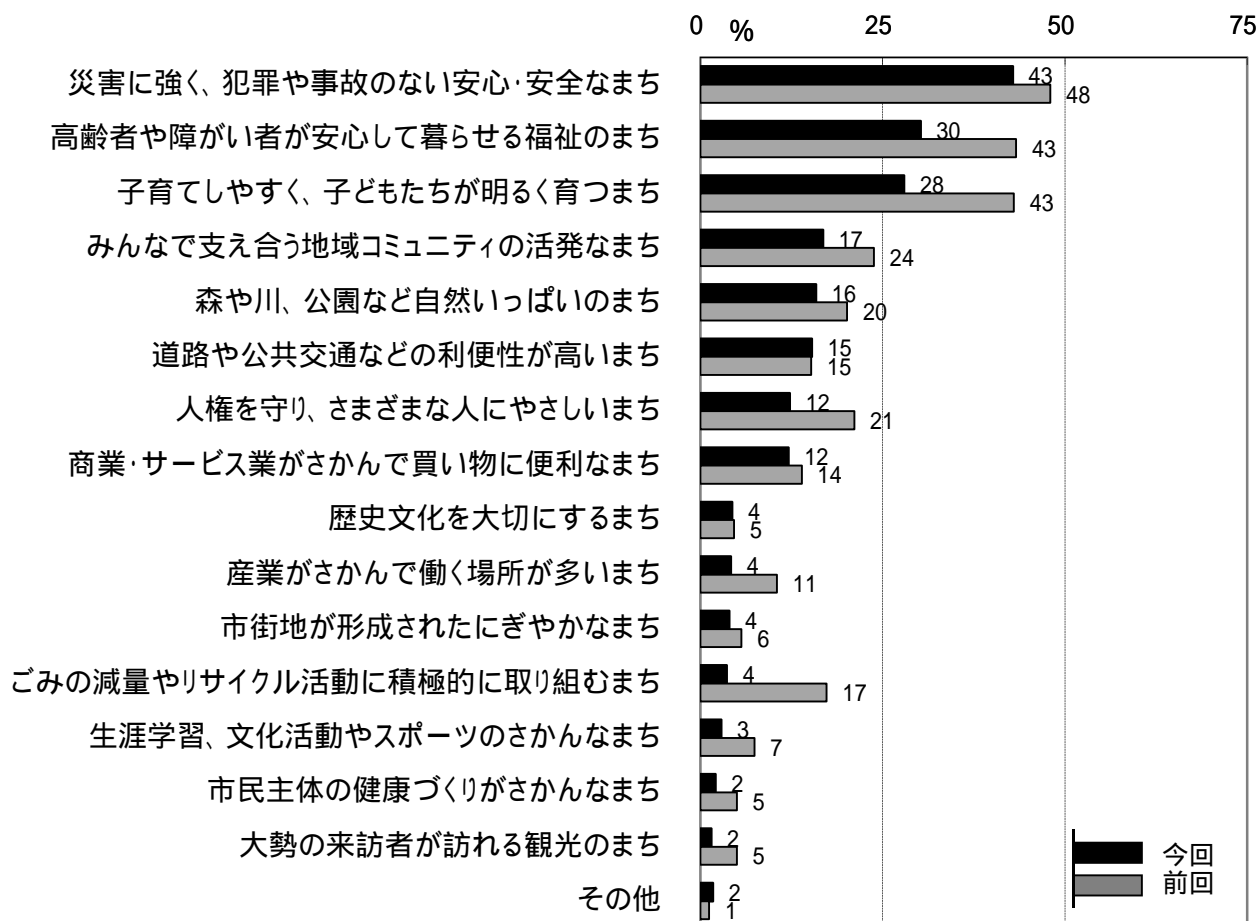


## C 能登川地区の将来イメージについて

### C1 将来イメージを一言で表現すると。〈2つまで選択〉

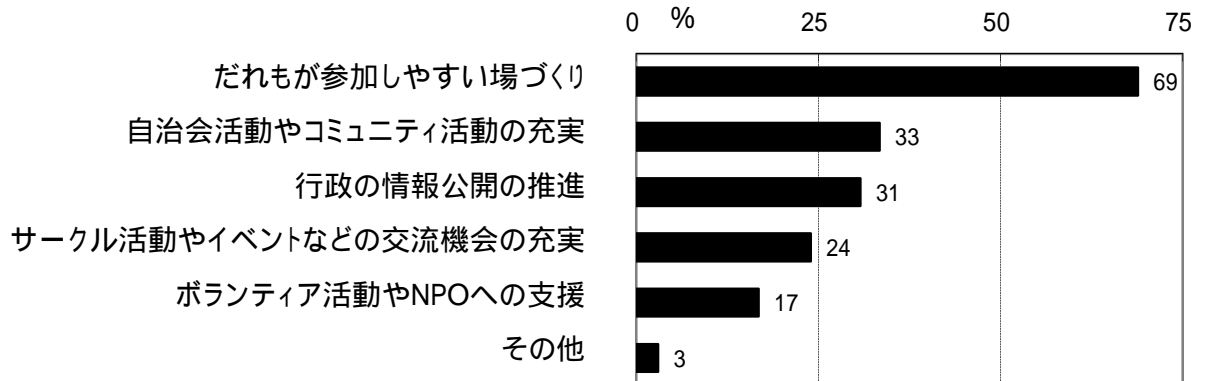


### C2 将来どのようなまちであってほしいとお考えですか。〈2つまで選択〉

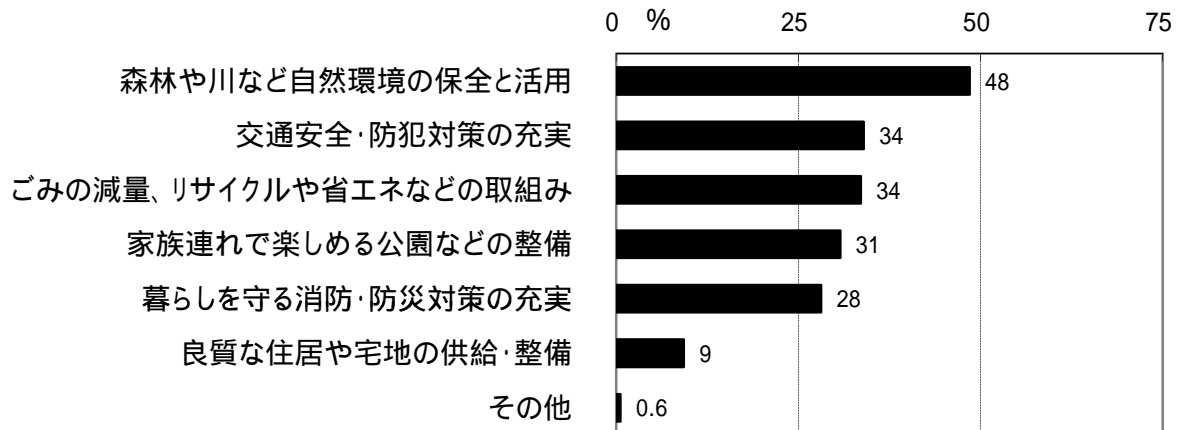


## D これからのまちづくりに必要だと思われることについて

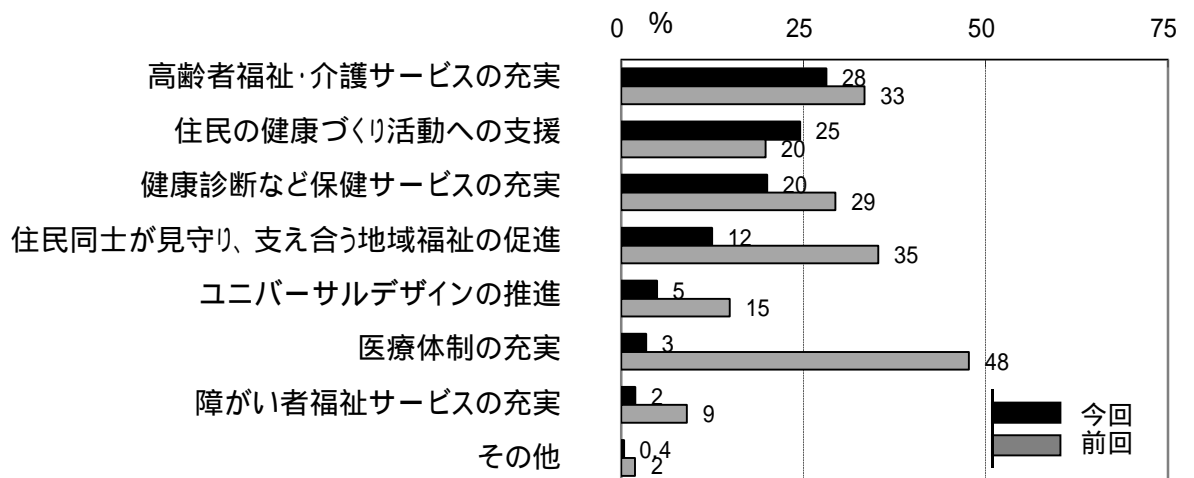
### D1 住民が主体的にまちづくりに取り組むためには。 <2つまで選択>



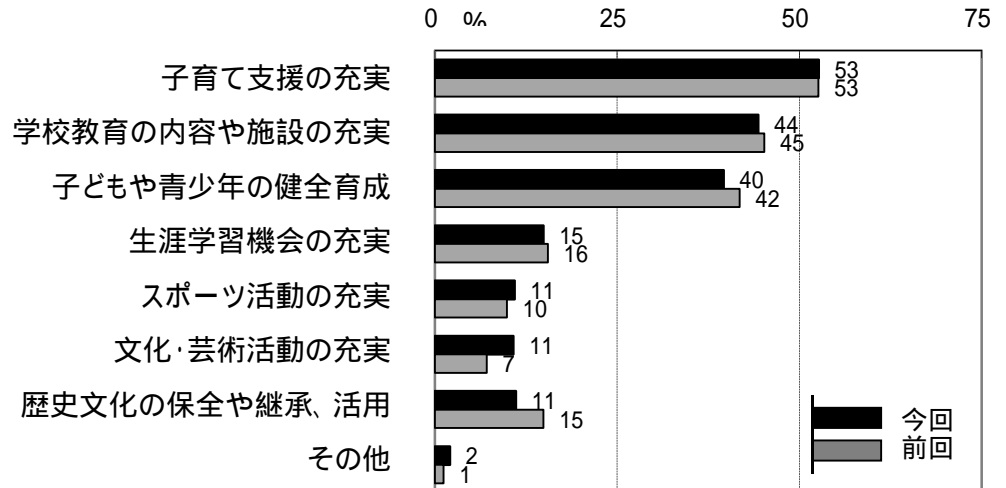
### D2 環境にやさしいまちをつくるためには。 <2つまで選択>



### D3 だれもが笑顔で暮らせるまちになるためには。 <2つまで選択>

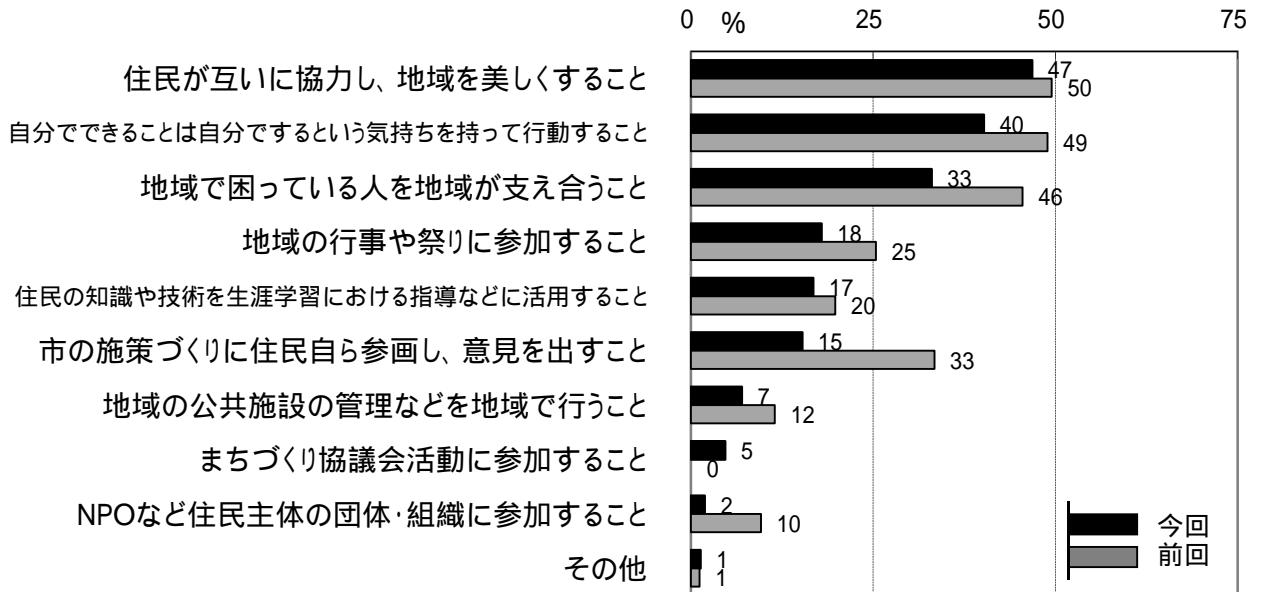


D4 次代を担う人材が育つまちであるためには。 <2つまで選択>

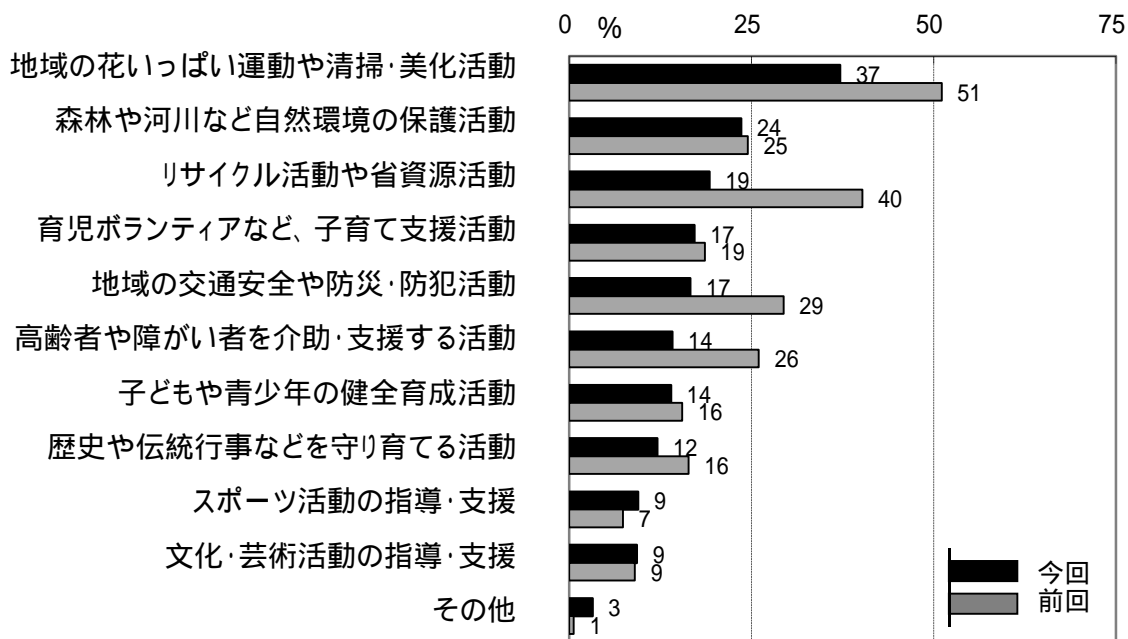


## E まちづくりのための活動について

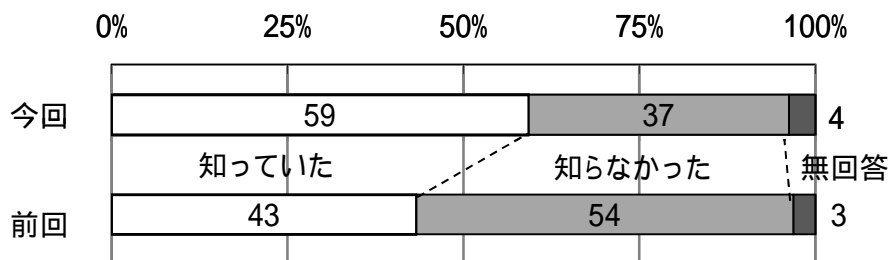
E1 もっと住みよいまちにするために住民ができることは。 <2つまで選択>



E2 どのようなまちづくり活動であれば参加されますか。 <2つまで選択>



E3 「能登川地区まちづくり協議会」をご存知でしたか。



## 「ご意見等ありましたらお書きください」に対する回答

NO	回 答	
1	「MIOびわこ」を早くJリーグに昇格させてください。	20代 男性
2	「新快速が止まるので、商店街のシャッターをもう少し早く開けてほしい。」ということをよく聞いています。	70代 女性
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川にごみを捨てたりしない</li> <li>・町内をもう少し明るくしてほしい。夜道がとても暗い。</li> <li>・福祉にもっと力を入れてほしい。</li> <li>・他府県からもたくさんの方が訪れるような施設があればよい。</li> </ul>	60代 女性
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・能登川駅東口の充実と整備。</li> <li>・猪子山・織山の整備と観光アピール(ハイカーの呼び込み。お金を落としてもらえるシステムづくり。五箇荘や近江八幡を見習う。</li> <li>・観光者が増えると街並みが美しくなる。</li> <li>・お店も増えるし買い物や食事が便利になる。</li> </ul>	50代 男性
5	JR駅を中心とした若者が集まるまちづくりをお願いします。駅コンサートなど	20代 男性
6	アンケートが難しかった。子供たちを地域全体で見守り優しく育てるという風潮を盛り上げていければよいと思う。	60代 女性
7	いつもありがとうございます。これからも住みよい能登川のために よろしくお願いいたします。	40代 女性
8	田舎の方なので考え方も古いまま……。良いことなのかもしれませんが、若い人は出ていってしまいます。子供たちが大人になっても住みたいと思うようなまちになってくれればよいのですが。お願いします。	40代 女性
9	稲刈り後の野焼きに関しては早急に対処してほしい。空気が悪いし、喘息の悪化。	40代 女性
10	イベント・交流会・祭り・スポーツ大会等の周知徹底。 無料若しくは低料金で参加できるスポーツジム・トレーニングジムの開設。 能登川プールは料金が高く永続的に通えない。	50代 男性
11	今町のJRの踏切を車が対面通行できるように拡幅できないのか。	40代 男性
12	駅東側に交番はあるが、西側も住宅が増えてきているので、西側にもあるといいと思うことがあります。	50代 女性
13	駅東の開発、商店街の活性化が必要。 水豊かなまちとして自然と調和したまちづくり。 環境のまちとして取り組まれることを望む。第二の故郷としてよいまちです。がんばりましょう。	40代 男性
14	愛知川左岸整備を市に要請願いたい。市の道路計画にもあるが順位が低いようです。地元要望を切望します。	60代 男性
15	愛知川と流域の河川の整備。愛知川は大雨・ダム放流などですぐに増水するので水深を深くし、増水を軽減されたい。	50代 男性
16	お疲れさまです。生活しやすい能登川地区となることを希望します。しかしながら、働いている人が多い現代です。あまり負担になることも避けていただきたいというのも素直な気持ちです。	30代 女性
17	会費を有料無料に分けないで、例えば1千円一律にして、会員全員を有料にして、総会などでの発言権を付与してほしい。	60代 男性

NO	回 答	
18	限られた中からの回答で答えられなかった項目もありましたが、能登川住民として住みよいまちになって欲しいと思いますし、東近江市の住民として、どこでも同じ住みよさを感じられる市であってほしいと思っています。	50代 女性
19	各種団体で行事が多すぎる。	60代 女性
20	頑固で聞く耳を持たない大人が多すぎて、毎日が鬱陶しい。	10代 男性
21	気軽に参加できるイベント等があると嬉しいです。	40代 女性
22	北小学区にもバランスよく人が集まるように、JRまでの公共交通を充実させてほしい。	20代 男性
23	北小地区の防犯の充実(街灯・防犯カメラなど)	30代 女性
24	旧と新の自治会での交流がなく、お互いがお互いを知らない状態。交流したい気もするがどうしてよいのかわからない。	30代 女性
25	協議会設立趣旨を読み、熱い気持ちで活動されていることに感謝の気持ちが湧きました。でも、自分が直ぐに行動を起こそうとは思いません。住民の意識を変えるのはとっても難しく感じます。	70代 女性
26	協議会の必要性の見直し。指定管理事業の統合と見直し。情報紙の整理と削減。高齢化と人口減少で自治会機能が低下することへの行政対策を。自治会の格差がひどい。	40代 男性
27	現在は車が運転できるので、行きたいところへ行けるが、年を重ねて乗れなくなった時の生活が不安。	50代 女性
28	県道市道を問わず交差点には右折留まりを設置してほしい。河川の護岸、道路整備を要望願いたい。	70代 男性
29	広報紙等でまち協の活動は存じ上げていますが、なかなか進んで参加できません。今後も活発な活動をよろしくお願いします。「ライティングベル」は毎年楽しみにしています。もう少し長い期間灯していただくとありがたいです。	60代 女性
30	子育て世代には小児科の少なさに不便を感じます。	30代 女性
31	子育てにやさしい、手厚い地区になればよいと思います。	30代 女性
32	子どもの検診などももう少し深く診ていただきたい。小学校通学路の安全。バス利用。	30代 男性
33	この質問は公共の福祉に逆行していると思う。合併して能登川町エリアは、全くだいいことはない。旧能登川町はもっと福祉が充実していた。	60代 女性
34	このような企画は大変良いと思います。私も20数年前に移り住んだ人間で、いわゆる郷土愛など中々持てないのが実情で、子供は小学校、中学校から入りました。そのような年代の人たちに働きかけて、能登川への愛着が湧くような施策をされたらよいと思います。	60代 男性
35	これからも住民が気軽に参加できますよう行事の計画をしていただきたい。	50代 女性
36	滋賀は良いところで大好きです。能登川も昔のように大好きになりたいです。	50代 女性
37	自治会等各会の役員が多すぎる。もっと集約すべき。役員の任期が短く覚えた(慣れた)ころに交代しているため、各活動の充実が図れない。将来のため、農地を宅地に整備すべき。	60代 男性
38	自治会によって自治会費が違い、私の自治会は他より高いのが不満です。	50代 女性
39	自治会費や祭りの負担金が高く、尚且つ地域活動が以前住んでいた地域と比べ多すぎることを負担に感じている。	20代 女性

NO	回 答	
40	質問が難しく、すべてに回答できませんでした。回答数が限られており充分選べないところもありました。	60代 女性
41	自分でできることを他人任せにしない。 近隣同士がもっと話し合うようになれば自然に町中が明るくなると思う。	70代 男性
42	住宅開発が進み住民も増加していると思うが、昔は田畑に囲まれた農業地帯であったことから、新しく入ってこられる方に、もっと農業に対する理解を得られる活動が必要である。	40代 男性
43	住民が安全・安心に暮らせ、ゲストにも快適に過ごしてもらえるまちづくりの活動を続けてください。 たとえば、コンセッション方式等を用いた、官民連携も大切だと思います。中長期的なまちづくりをお願いします。	30代 男性
44	住民が活動しようという発想では限界がある。他の自治体では市が行っている公共地の樹木の伐採や剪定・草刈りなどを地区の住民の行事として住民が行っているが、参加・不参加がまちまちなど不平等感がある。このような作業は行政が税金でしかるべき業者や人員を雇って行うべきではないか。伝統の継承もよいが、少子高齢化で祭事が負担であれば潔く廃止や縮小を考えるべきである。	50代 男性
45	少子高齢化が進む中で、行政に依存するのではなく、個人でできること、自助の重要性を認識する必要がある。	30代 女性
46	少子高齢化といわれますが、高齢者施設はたくさん充実してきていると実感しますが、子を持つ母としては、もっと子供を受け入れる環境が整うことを望んでいます。私は障がい児も抱えているため、障がい者の利用できるサービスなども、もっと充実させてほしいです。	30代 女性
47	消防団員として地域に貢献しているつもりですが、もう少し団員として自ら参加したくなるような対策を考えて団員を増やす必要があるのではないかと思います。	40代 男性
48	新快速が止まるのに駅前整備が出来ていない。商店街は買うものがない店ばかり。行き止まりや狭い道路が多く動きにくい。運動会・カヌー大会などに不参加の自治会が多く、選手集めも困難になってきている。中止も視野に一考を。(五個荘も廃止している。)自治会役員泣かせのイベントだ。	50代 女性
49	人工的でない自然を少しでも多く残してほしい。 能登川地区の真ん中に大きな公園(樹木・花がいっぱい)を作ってほしい。林の公園ではちょっと小さい?	60代 男性
50	森林や河川などを保護するだけでなく、人が守りたくなるような攻めも必要だと思います。たとえば、「水車のまち」とは言うものの、水車があるだけになっています。この水車が似合うように、用水路をコケや水草、季節折々の野草や野花が映えるように改善し、昔ながらの固有魚が増えるように自然をつくっていくことも大切だと思います。この景色を見に人々が集まり、また、この景色の中に住む人々や子供たちが、これを誇りに思い、故郷を守りたいと自分から思うまちづくりを願っていますし、自らも参加協力したいと考えています。	30代 男性
51	大変難しいテーマでした。このようなアンケートは、私は初めてで、今後もしどしどしテーマを替えてやってください。参考になりました。青年層も独自のアンケート等をしてください。答えが楽しみです。	60代 男性
52	託児所を多く作って!	30代 男性

NO	回 答	
53	他町からの住人です。能登川町時代に、道路・公共施設の計画的な施策がとられていなかった（バラバラ）。今となってこれを改善させようとする力には、莫大なエネルギーを要す（無駄多し）。住宅地の開発には特定の業者が独占していたようだが、行政の責任大である。田舎町で在所意識が強すぎる。ＪＲ駅周辺の再開発を特に急いでもらいたい。公共駐車場が少ない。駅前の水車施設は不要。回転しないものは早く撤去し、公共駐車場に！	70代 男性
54	団地がゴーストタウン化に向かっている。5、10年先独居老人や老々介護ばかりのタウンになってしまう。若い人が一緒に住みたいと思えるまちをつくりたい!!これが大切だと思います。そのために働く場所とか住居とか・・・	70代 男性
55	地域住民の困っていることに耳を傾け、行政に対して積極的に取り組みませ、実質上一部の者や地区が泣き寝入りしなくてよい住みよいまちにしてほしい。 予算がないからと言わず、一部のことであっても解決させてください。もっともっとジャンプできる能登川にしてください。	60代 男性
56	地域住民のためのボランティア活動をしていただき、ありがとうございます。行政との線引きが難しいと思います。活動内容が住民の方々に周知されること、若者も参加しやすくなることを望んでいます。	40代 女性
57	地区地区に拘り過ぎて、東近江市が成長していない感があり、合併効果がない。支所廃止を含めて前進していただきたい。バックミラーだけを見ていてはだめだ。	70代 男性
58	町民としての自覚を持つ機会が今までなく、今度、生涯学習(文化)に参加して、やっと私たちの地区を認識しました。参加することができて喜んでいきます。	60代 女性
59	鉄は熱いうちに打てという言葉通り。幼少のころに優しい心を植え付けるよう心掛けてほしい。 点取り虫にならない教育をお願いします。	70代 女性
60	東西の行き来が未だ改善されない。政策のスピードが遅い。	60代 男性
61	ドラゴンカーヌーやライティングベルなど、能登川にしかないイベントに、子供たちがもっと参加できるといいのにとおもいます。まちづくり協議会の活動をもっとPRしてください。知ってもらうのは大変な作業ですが、よいことをされているのに、すごくもったいないと思います。	40代 女性
62	何をどうすればよいのかわかっているのに、わざわざアンケートをなんですか。不思議に思いました。	70代 男性
63	熱心に活動いただいているので感心しています。アンケート結果を楽しみにしています。	40代 男性
64	年齢が上がってきたら、サークル活動などで新しいお知り合いになったりできる場として、とても意義のある活動の拠点として期待しています。今後ともよろしくをお願いします。	40代 女性
65	能登川安土間のS字カーブの産業道路を運転していても思うことは雑草のことです。行政任せにせず元気な老人が少しでも協力して道路を美しくする方法を考えています。老人会を利用するのも良いかと思いますが。	70代 女性
66	能登川支所の対応がひどい。質問中なのに終わりの鐘が鳴ったら、すぐ帰り支度をし、私には裏口から帰れと言われた。正門を閉めるために質問をのりくらしとかわし、一人一人の対応が違い過ぎる。喧嘩を売っているのかと思うくらい女性職員の対応の悪さが目立つ。用がなければ二度と行きたくない。	30代 女性
67	能登川地区内の道路拡張（ＪＲ線渡行道路の整備。）	70代 男性



NO	回 答	
68	能登川地区の道路整備の推進(どこを走っても昔のまま)。八日市方面の道路はとく整備されていると思う。	60代 女性
69	能登川に住んで8年になるが、よそ者に冷たく感じる。本当にこの街が好きでインフラ整備も含め活性化していこうとするのであれば、よそ者を受け入れる人情的なまちづくりが大切と思う。 他府県に負けない観光都市を目指しましょうや！	30代 男性
70	能登川病院の安定した経営を望む。高齢者や子供が安心して受診できるようにしてください。小児科の開業医がないので、能登川病院に期待しています。	30代 女性
71	能登川病院の充実。安心・安全・信頼できるよう希望します。	60代 女性
72	能登川病院の存続と医療の充実を！	60代 女性
73	能登川病院も以前より来院が増えたように思います。私たちもできるだけ病院を利用して、存続を願っています。	70代 女性
74	バスがもっと細い道も通るようにお願いしたい。	50代 女性
75	東口の再開発及び西口の乱雑で無計画な開発を何とかしてほしい。	40代 男性
76	東近江市の「三方よし運動」について、地元から何の情報もなかったのに、NHKや公明新聞等で取り上げられて知りました。そのような情報がどうして自治会等地元から聞かされないのか不思議に思いました。	50代 女性
77	日々ご苦労様です。たくさんの元気な方々が社会のために活動して下さるおかげだと感謝しています。	70代 女性
78	病院の充実(婦人科・産科がない)。保育施設の見直し(土曜保育、通常保育時間でできるように)。	30代 女性
79	病気になるまでは、いろいろ地域のために活動に参加しましたが、今は無理です。みなさまのご活躍をお祈りいたします。	70代 男性
80	フルタイムで働く人にも参加しやすい活動を。 定年後60代の活用(その何年か前からの準備) 自治会が既にやっていることへのタイアップ(物品、お金の支援など) 清掃など人手が必要な作業と、おいしいことをセットにして人を集めていく仕掛け。(地区外へも広げる。)	50代 女性
81	歩道が未整備。自転車通行可の標識が少なすぎる。入院費用が高すぎる。(父89歳の場合、1か月で、医療費4.4万円、食事費3万円、おむつ代5万円・・・トータル12~13万円。半年以上になると月15万円ほど必要と説明があった。これでは生活できない。)	50代 男性
82	まち協のみなさまいつもごくろうさまです。少しでも協力させていただきまます。能登川地区が住みよいまちになるように祈っています。いろいろ問題がありますが、能登川病院は絶対に守っていかなくてはならない課題です。みんなで守っていきましょう。	70代 女性
83	まちづくり協議会があることは知っていたが、どんな活動をしているのかは知らなかった。新しい行政区と旧の村との隔たりを感じる。昔の能登川の良さがなくなってきた。リーダーに新しい行政区の人が多いのかな？	50代 女性
84	まちづくり協議会が住民の代弁者のような誤った錯覚があるようで残念です。行政の情報公開が不足しているように、まちづくり協議会も前向きに広く、高い視点から意見を求めるべきです。どうも良からぬ偏った一面にだけ左右されている感があります。	60代 男性

NO	回 答	
85	まちづくり協議会の活動が市民に周知されていないと思います。「ホップ♪ステップ♪のとがわ」をいつも読ませていただいておりますが、多くの市民の方が、まちづくり協議会の活動内容をご存じないのではないのでしょうか。	50代 女性
86	まちづくり協議会は単に行事消費型になっている。行政のスリム化。本来活動すべき市職員をもっと働かせることにより、まちづくり協議会は必要ないと思う。同協議会への税金投入は無駄であり職員も解雇すべきである。市から協議会へ情報が漏えいされているのはおかしいのではないか。広報紙等で回答いただきたい。	30代 男性
87	まちづくり計画とは、人・地域の活性化できる施策の実行が元である。いろいろな活動があるが、支援活動ではまちづくりは達成できない。収入の確保できる施設、観光拠点づくりが将来性に大切な第一歩であろう。働く場所づくりからはじめよう！	70代 男性
88	みんなで力を合わせてよいまちにしましょう。	30代 男性
89	無作為抽出と書かれていますが、5～6年の間に同様のアンケートが3回ほど来ています。	40代 女性
90	理想のまちづくりもいいが、能登川が中心が西側に移動していくのが気がかり。織寿苑はなくなり、コミセンは移転する・・・増々高齢化する中、何か思い切った案はないのでしょうか。高齢者は足がない。・・・住みにくい世の中になりつつある。	70代 女性
91	私が能登川に住み始めたころとは随分と様変わりしました。住宅地も増え若い世代も増えてきたように思います。子育て中に能登川町から東近江市になりましたが、今まで受けられていたサービスが無くなり、随分がっかりしたものです。特定健診も以前あった眼底検査、心電図などが無くなり内容がお粗末になっています。「健康管理は個人で」ということでしょうか。「子育て支援」とおっしゃるものの、以前のように児童館で「みんながよく集まる」環境の場は少なくなっていると思います。	50代 女性
92	私の住んでいるところは素晴らしい自然がいっぱいです。70歳後半を生きる者にとってうれしい限りです。どうぞ世の中を盛りに働いておられる方々にうんと学んでいただいて今以上の東近江市に育ててくださるよう望みます。	70代 女性
93	私は長距離トラック運転手53歳です。毎日全国を走っています。能登川は平坦でマラソンに向いています。景色も最高で、篠山マラソンや土山マラソンより遥かに良好なコースができます。うまくいけば国際コースにも！！	50代 男性
94	私は耳が不自由ですので、能登川地区には手話サークルに参加してもらえるように広まりたい。お店やスーパーでもコミュニケーションできるようにしてほしい。	40代 女性